



観光と農業のにぎわい 15



～ 農水産物流通・加工・観光拠点施設 ～

これまで、当該拠点施設を支える農地の多面的機能を説明してきましたが、今月は、その機能の一つである「癒しと安らぎをもたらす」機能について説明します。

農地の澄んだ空気、きれいな水、美しい緑は、安心と安らぎを与え、こころをリフレッシュさせます。

そこで、町内の農地における癒しと安らぎを与える事例を紹介します。

さとうきび畑

枯葉取りされたさとうきび畑は、茎がすらっと伸びて、畑の裏側まで見通すことができ、すがすがしさを感じます。(左下写真)

また、収穫時期のさとうきび畑は、穂(花)が咲き、一面が銀世界に染まる冬の風物詩となっており、きびの葉っぱや穂が風に揺れることで、ゆらぎの癒し効果があるともいわれています。(右下写真)



コスモス畑

嘉手苅自治会のみなさまが、休耕地を一面のコスモス畑にして、ピンクや白の花々が家族連れや団体など地域住民の目を楽しませ安らぎを与えています。



本町においては、農作物や花々が町民に癒しと安らぎを与える貴重な地域資源であることを踏まえ、拠点施設において、地域の取り組みを情報発信するとともに、農地の保全・活用を図っていきます。

